



この通信では、「子どもの権利」に関するさまざまな取組をお知らせします。

札幌市役所では、さまざまな場面で子どもが意見を言う機会をつくり、まちづくりに子どもの視点を生かすように取り組んでいます。

今回は、「子どもの参加」の一環として、2つの事業に参加してもらった子どもに「子どもポーター」として、当日の取材と、「この「子ども通信」の原稿作成をお願いします。」ぜひ、ご覧ください！

3まち 子ども交流

発見!!札幌市の「おもてなし」

2017冬季アジア札幌大会をテーマに、札幌市豊平区を盛り上げるための「おもてなし」の工夫について話し合い、子どもたちの斬新なアイデアを豊平区長に提言しました。(8月8日実施)

平成28年8月8日、札幌市と空知郡奈井江町と長野県松本市の子どもたちが集まり、3まち交流が行われました。この交流では、2017冬季アジア札幌大会に向けて、札幌市の「おもてなし」ポイントを探しました。

交流の前半では、アジア大会の関連施設や施設までの道のりを実際に歩きながら視察しました。

まず、実際に競技会場としても使用される、豊平区にあるどうぎんカーリングスタジアムでは、3まちの子どもたちがカーリング体験を行いました。初めての人がほとんどでしたが、最後に行ったミニゲームでは、練習したことを生かし白熱した試合になりました。

次に、アジア大会の開会式会場となる札幌ドームでは、実際に選手が使う待合室などを見て野球やサッカーの裏側を知ったほか、展望台に行くと野球やサッカーのクイズをしたり、ピッチャーからキャッチャーまでの距離を見ることができ、展望台からの美しい景色も楽しみました。

交流の後半には、視察を踏まえた意見交流を行い、学年や環境の違いからたくさん意見が出され、いろいろな工夫「おもてなし」ポイントを見つけてことができました。

今回の交流では、インストラクターや施設案内の方が優しく説明していたりと、誰もが安心して工夫がされていました。

自分たちもゴキが落ちていたら拾う、外国人や観光客に道を聞かれたらやさしく教えるなど、身近にできる「おもてなし」はたくさんあります。みなさんも私たちと一緒に積極的に行動して行きましょう！



この記事の原稿は、参加した子どもたちが書きました。

子ども交流会

札幌市の「食」を支える「子ども」

札幌市の食に関する施設を見学しながら、子ども同士での意見交換等を通じて、今後の積極的な「子どもの参加」の意識を高めました。(8月9日実施)

私たちは、札幌市中央卸売市場とサッポロさくらんどで、松本市の子どもたちと意見交流会をしました。

中央卸売市場では、施設の見学や水産物・青果物の競りを見学しました。見学中には、競りの仕事について説明していただきました。今まで知らなかった競りなどの中央卸売市場での仕事について、この見学を通して知ることができました。

さくらんどでは、松本市の子どもたちにとっては驚くことばかりだったようで、例を挙げると、

- ・札幌は都会だけど、広大な畑があること
- ・行者ニンニクや玉ねぎは北海道が産地であること
- ・りんごは北海道が発祥であること
- ・などがありました。



また、サツラク牛乳の殺菌について、工場見学をしながら教えていただきました。さくらんどでの体験では、松本市の子どもたちも、札幌市に住んでいる私たちも驚くことが多く、非常に良い体験になりました。

松本市の子どもたちと行った意見交流では、札幌の農水産業やお互いのまちについてなど、多くのことを知りました。今回の交流は本当に有意義なものになりました。また交流の機会があると嬉しいです。

この記事の原稿は、参加した子どもたちが書きました。

子どもポーター紹介

3まち子ども交流

子ども交流会



- | | |
|-------------------|-------------------|
| 上坂 優奈さん、江澤 すずねさん、 | 今枝 心優さん、大城 萩乃さん、 |
| 押切 萌々音さん、河口 京さん、 | 菊地 真未さん、木村 あおいさん、 |
| 佐藤 桃花さん、高橋 志音さん、 | 小林 祐人さん、佐々木 花鈴さん、 |
| 鳴海 匠真さん、山中 翼さん、 | 菅原 老悟さん、菅原 弥寿羽さん、 |
| 山本 大貴さん、横澤 花笑さん | 高松 杏都さん、峯山 五月さん |
- (五十音順)



子どもにとって大切な権利

- ・安心して生きる
- ・自分らしく生きる
- ・豊かに育つ
- ・参加する



札幌市子ども未来局子どもの権利推進課
〒060-0051
札幌市中央区南1条東1丁目 大通バスセンタービル1号館3階
☎011(211)2942 FAX011(211)2943
✉ kodomo.kenri@city.sapporo.jp

